

# 文化庁におけるアーカイブに関する 主な予算・取組

# 文化関係資料のアーカイブの構築に関する調査研究

平成26年度予算額 54百万円（前年度 40百万円）

## 現状

- これまで保存の対象とされてこなかった歴史的・文化的価値のある文化関係資料が多数ある
- 保存するための仕組みが構築されていないため、散逸・消失の危機にある
- 所在情報が把握できていないため、活用することができない

## 文化関係資料のアーカイブに関する基準・手法を確立することが必要

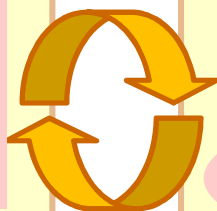
歴史的・文化的価値のある我が国の貴重な文化関係資料が散逸・消失することのないよう、アーカイブの構築に向けた資料の保存及び活用を図るための望ましい仕組みの在り方について調査研究を行う

### 文化関係資料アーカイブ検討会

検討会の開催

委託研究の実施

各分野の特性に応じた保存全般にわたる事項について検討



### モデル分野における実践的調査研究

テレビ、ラジオの脚本・台本

音楽関係資料

写真フィルム

目録の作成・公開、デジタル化の試行的実施

文化関係資料のアーカイブに関する基準・手法の確立

## モデル分野における実践的調査研究の概要

### 事業概要

歴史的・文化的価値のある我が国の貴重な文化関係資料のアーカイブ構築に向けて、モデル分野における目録の作成・公開、デジタル化の試行的実施など実践的な調査研究を行う

		放送脚本・台本	写真フィルム	音楽資料
モデル3分野の概要・進捗状況	趣旨	国内のテレビ・ラジオ等の脚本・台本の所在確認および書誌情報の調査。	写真原版の保存状況調査および整理保存方法の研究。	主に1945年以前に我が国で出版された楽譜(約12,000点)の所在確認および資料情報の調査。
	進捗状況	現在、約5万件の書誌情報のデータベースの作成及び公開・利活用にむけた権利処理を実施中。(期間限定で、データベースのプロトタイプを公開)	現在、写真原板の調査・整備、データベースの作成及び公開・利活用にむけた権利処理を実施中。(1945年から1970年頃までの物故者で、寄贈を受けた約10万点の写真のうち、約2万点について情報を整備するとともに、受託団体が保管。)	現在、上記資料の情報収集を終え、データベースの作成を実施。併せてデータベースの公開に向けた権利処理方法を検討。
	今後について	上記のデータベースと、各施設(図書館、テレビ局など)が保有するデータベースの統合を視野に研究を進める。	今後とも、上記の調査研究を進めていく。	今後、国立国会図書館においてデータベースの公開をすべく、作成した楽譜のデータの形式について調整を実施。(データベースは平成26年度に完成予定)

# メディア芸術デジタルアーカイブ事業概要

平成26年度予算額 167百万円(前年度 186百万円)

事業概要

◇我が国でこれまでに創造されてきたメディア芸術作品の全体像（作品情報及び所蔵情報）について分野を横断するデータベースとして整備するとともに、作品のデジタル化に資する事例検証等を行うことにより、デジタルアーカイブ推進のための基盤を築く。

主な事業実績

## マンガ分野

◆H24までに国内における主要なマンガ所蔵館7館の所蔵単行本データについて、同定・統合作業（約32万冊→約19万冊）を実施。併せて、雑誌等のデータについても収集  
◆著者等に関する典拠情報を作成

## アニメーション分野

◆H24までに劇場・TVアニメーション等、約9,000タイトルの基本情報と詳細情報（一部）をメタデータ化。  
◆アニメーション作品のアーカイブ手法の整理・分析

## ゲーム分野

◆H24までに家庭用ゲーム機（ファミコン～プレイステーション2）のゲームタイトル約14,000件について基礎データを作成

## メディアアート分野

◆H24までに展覧会等の催事約5,000件について展覧会カタログ、印刷物、新聞・雑誌記事等に基づき基本リストを作成  
◆過去に行われたフェスティバルに関する資料群を例として体系的な整理を行い、実施過程を検証

【平成25・26年度（予定）】

- ・各分野で収集する作品情報の拡充
- ・検索・入力システム的设计・開発を推進



総合データベースの構築

◇データベースの構築により、我が国のメディア芸術作品の全体把握が可能になり、デジタルアーカイブ化が推進。  
◇教育研究活動、産業界における人材育成での活用の他、広く一般国民の利用が可能

- 我が国には、世界に誇るべき優れた文化財や、特色ある地域の文化財が多数存在する
- 文化遺産オンラインを充実させ、国内外への情報発信を進める

＜文化遺産オンラインの概要＞

○これまでの経緯

平成16年4月

「文化遺産オンライン(試行版)」を公開

平成20年3月

「文化遺産オンライン」の正式公開

平成23年12月

文化遺産オンラインをリニューアルし、  
検索機能を強化

○現在の公開状況(平成26年3月末現在)

検索対象件数 113,585件

情報掲載館数 948館

文化遺産オンライントップページ  
(<http://bunka.nii.ac.jp/>)



＜現状＞

画像掲載率が40%以下



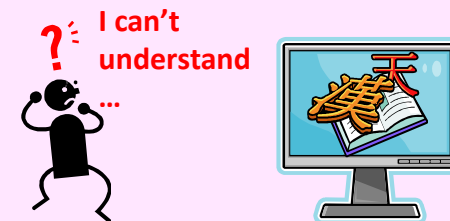
(1)文化財の画像掲載

＜充実策＞

画像掲載率の向上



日本語だけなので、文化財情報  
を世界に発信できない



(2)文化財情報の英訳

文化財情報を英訳し、世界に我が国の文化財情報を発信

